

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|----|---------------|------|--------|-----------|---|---|---------------------------------|-----------------------|---|-------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 1 | インターナショナルオフィス | 准教授 | 高水 徹 | 6. 国際関係学 | 日本で学ぶ留学生: 知ることから始めよう | 大学で学ぶ留学生は、どのような学生たちなのか、そして、将来的には地域でどのような存在になっていくのか、また、なれる可能性を秘めているのか。人材としての留学生にも触れてお話しします。 | 一般向け | 応相談 | パワーポイントのスライドを写せる設備 | |
| 2 | インターナショナルオフィス | 准教授 | 塩井 実香 | 2. 語学 | 外国人から見た日本語と、日本語教育・日本語学習 | 日本語教師として留学生に日本語を教えている経験をふまえ、日本語の特徴や、その教え方・学び方などを紹介し、日本語を通じた国際交流や国際理解について共に考えてみたいと思います。 | 中高生以上 | 随時(応相談) | 可能ならばパワーポイントのスライドを写せる設備 | オンライン配信併用不可 |
| 3 | インターナショナルオフィス | 特命助教 | 滝川 祐子 | 1. 人文科学 | 日本の魚の学名: 鎖国時代の国際関係と西欧人による博物学的関心 | 鎖国体制のなか、18世紀末から19世紀初めにかけて、西欧での博物学の進展にともない、日本の生物相にも高い関心が示されました。魚類の研究史と学名、世界史、日本史とのかかわりをお話しします。 | 高校生以上 | 随時(応相談) | パワーポイントのスライドを写せる設備 | |
| 4 | ダイバーシティ推進室 | 特命講師 | 黒澤 あずさ | 18. その他 | 身近にあるジェンダーを考えてみよう! | 日々の生活の中、無意識に刷り込まれているジェンダーの思い込みみ気づき、それを見直すことで自分らしく生きるヒントを見つけ、社会を変えるきっかけについて考えてみませんか。講義とグループワークを通じて学んでいきます。 | 一般成人 | 応相談 | 受講定員 20人程度 可動式の椅子・机 | |
| 5 | 医学部 | 教授 | 三木 崇範 | 12. 医学 | 養育環境が子供の脳発達に及ぼす影響 (担当: 三木崇範、鈴木辰吾、太田健一、大給日香里) | 当研究室の研究データを踏まえ、母子分離に焦点をあてて幼少期の養育環境の重要性を説く。 | 高校生、大学生、一般 | 応相談 | | |
| 6 | 医学部 | 教授 | 三木 崇範 | 12. 医学 | アルコールが脳に与える影響 (担当: 三木崇範、鈴木辰吾、太田健一、大給日香里) | 妊婦が摂取するアルコール(飲酒)により子供に精神神経発達遅滞をはじめ様々な影響をもたらす。これを胎児性アルコール症候群と称している。研究結果をもとに脳の発達に及ぼす影響について概説する。 | 高校生、大学生、一般 | 応相談 | | |
| 7 | 医学部 | 教授 | 山本 融 | 12. 医学 | 「こころ」のなりたちを探るーそのメカニズムと調べ方 | 私たちの「こころ」の住まいである脳がどのようにできているか、どのように調べるのか、どのようなことで病気になり、どのようにして治し方を探っていくのか、概説します。 | 高校生以上 | 応相談 | | |
| 8 | 医学部 | 教授 | 和田 健司 | 16. 工学 | 暮らしを支える化学 | 我々の社会と生活に無くてはならないエネルギーや各種製品、環境の保持には、化学が深くかかわっている。こうした化学について、実例を挙げて判り易く解説する | 高校生、一般 | 要相談 | 要相談 | |
| 9 | 医学部 | 助教 | 小川 崇 | 12. 医学 | ホルモンの話 | ホルモンの一般的な性質と病気との関わりを解説する。ホルモンの化学的な構造や特徴と人体における役割、ホルモンの関わる各種疾患について紹介したい。 | 一般の市民 | 10月-12月 | 50人程度の参加者 | |
| 10 | 医学部 | 助教 | 野中 康宏 | 12. 医学 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 11 | 医学部 | 助教 | 小川 崇 | 12. 医学 | ホルモン探索の歴史と日本人の貢献 | ホルモンが発見された経緯から、ホルモンの生体内での役割について簡単に解説するとともに、そこで果たした日本人の貢献について紹介したい。 | 一般の市民 | 10月-12月 | 20人程度の参加者 | |
| 12 | 医学部 | 助教 | 野中 康宏 | 12. 医学 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 13 | 医学部 | 准教授 | 久富 信之 | 12. 医学 | PET撮像から診断画像まで | PET検査で撮像したデータを診断するための画像写真に加工するまでの理論について紹介 | ソフト関連の企業 | 9月から12月 | | |
| 14 | 医学部 | 教授 | 横平 政直 | 12. 医学 | なぜ、人はがんになるのか(がん細胞発生のメカニズム) | 正常細胞からがん細胞が発生するまで、遺伝子レベルでの変化に着目し解説します。また、そのような遺伝子変化を起こす要因やその予防についても盛り込みます。 | 小学生から一般の方まで、対象者に合わせて講演内容を調整します。 | 応相談 | オンラインでも可能ですが、参加者との質問を受ける時間を重視して(交流)、できれば対面を希望します。 | |
| 15 | 医学部 | 教授 | 横平 政直 | 12. 医学 | おこげを食べると本当にがんになるのか?(食品の安全性について) | 食品の安全性について、食品添加物の安全性・危険性を含め、わかりやすく解説します(演者は「内閣府食品安全委員会添加物調査会の専門委員」です。)注意すべき食品等についても紹介します。 | 小学生から一般の方まで、対象者に合わせて講演内容を調整します。 | 応相談 | オンラインでも可能ですが、参加者との質問を受ける時間を重視して(交流)、できれば対面を希望します。 | |
| 16 | 医学部 | 准教授 | 水津 太 | 12. 医学 | 老化と病気 | 老化とは何か? 老化と病気の関りを解説します。 | 高校生～一般 | 応相談 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|----|------|------|-------|-----------|--------------------------------|---|--|-----------------------------------|--------------------------------|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 17 | 医学部 | 助教 | 仁木 敏朗 | 12. 医学 | 糖鎖結合タンパク質(レクチン)のバイオロジー | 細胞表面に存在する多種多様の糖鎖の情報は糖鎖結合タンパク質(レクチン)によって読み取られる。レクチンの機能と応用について演者の研究を中心に概説する。 | 高校生以上 | 応相談 | パソコン・プロジェクターが使用できる環境 | |
| 18 | 医学部 | 教授 | 平尾 智広 | 11. 保健衛生学 | 災害と健康管理 | 南海トラフ巨大地震などの災害発生時に必要となる健康管理の知識を紹介します。個人や家族、社員を守るために、避難所へ避難してきた人を守るために必須の事項です。 | どなたでも可能 | 要相談 | | |
| 19 | 医学部 | 教授 | 平尾 智広 | 11. 保健衛生学 | 人にやさしい働き方 | 労働災害、過重労働、過労死から、かけがえのない人を守り、ワークライフバランスを実現し、健康で豊かな社会を実現するために、ともに考えましょう。 | どなたでも可能 | 要相談 | | |
| 20 | 医学部 | 教授 | 角 徳文 | 12. 医学 | 精神疾患、認知症など | その病気の特徴、症状、診断や治療など | 小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年) | スケジュールに合えば随時 | | |
| 21 | 医学部 | 助教 | 今井 秀記 | 12. 医学 | サラリーマンのうつ病について | サラリーマンの体調不良は、一見うつ病には見えないことがあるが、軽症うつ病であることがある。その特徴について。 (30分程度) | サラリーマン | 随時 | | |
| 22 | 医学部 | 准教授 | 下野 隆一 | 12. 医学 | 子供の腹痛、外傷 | 小児の急性腹症、異物誤嚥、誤飲 | 一般 | 随時 | スライド上映 | |
| 23 | 医学部 | 教授 | 黒田 泰弘 | 12. 医学 | 救急処置及び救急体制について | 救急処置及び救急体制について | 香川県小学校養護教諭 | | | |
| 24 | 医学部 | 教授 | 辻 晃仁 | 12. 医学 | がん治療の夜明け—新しいくすりの導入— | くすりの治療やゲノム(遺伝子)診療の進歩は目覚しく、がん治療は大きく変貌しました。最新のがん治療につきお話しします。 | 一般 | 要相談 | | |
| 25 | 医学部 | 客員教授 | 塚本 郁子 | 14. 薬学 | くすりの効き方・効かせ方 | 有用な作用を持つ化学物質を「くすり」にするためにどのような事が考慮されているのか、副作用を抑えてその効果を最大限に引き出すためにどのような工夫がなされているのか、等について解説します。薬学、薬剤学、DDSの入門編。 | 中学生～一般 | 随時 | | |
| 26 | 医学部 | 客員教授 | 塚本 郁子 | 14. 薬学 | 体と気体の関わり—医学薬学における物理化学的視点— | 呼吸は生きていくための絶対条件。気体は体の中でどのように動くのか、普段の呼吸、吸入麻酔薬の作用、揮発性物質による中毒と呼吸の関係などについて実験結果を交えながら解説します。 | 中学生～一般 | 随時 | | |
| 27 | 医学部 | 准教授 | 新井明治 | 12. 医学 | 身近な寄生虫病 | アニサキス症や蟻虫症など、現在の日本で問題となっている寄生虫疾患についてわかりやすく解説します。 | 小学生以上 | 日程調整が必要 | プロジェクターとスクリーン(少人数であれば大型テレビでも可) | |
| 28 | 医学部 | 准教授 | 新井明治 | 12. 医学 | 身近な危険生物 | いろいろな感染症を媒介する蚊やマダニをはじめ、セアカゴケグモやヒアリなどの有毒生物についてわかりやすく解説します。 | 小学生以上 | 日程調整が必要 | プロジェクターとスクリーン(少人数であれば大型テレビでも可) | |
| 29 | 医学部 | 教授 | 林 智一 | 1. 人文科学 | カウンセリングの基礎—よりよい聴き手となるために— | マイクロカウンセリングをもとにしたカウンセリング技法と、カウンセリングの基礎理論について、わかりやすく講義する。研修時間によっては、技法論のみでも可。 | 一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人 | 平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日可。 | | |
| 30 | 医学部 | 教授 | 林 智一 | 1. 人文科学 | 老いのころを知る—高齢者の心理学— | 高齢者の心理的特徴や心理的問題について、わかりやすく講義する。要望があれば、認知症に対する心理療法的アプローチについても紹介する。 | 一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人 | 平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日可。 | | |
| 31 | 医学部 | 教授 | 林 智一 | 1. 人文科学 | 職場におけるチームアプローチ—実習を中心に— | チームのメンバーが、民主的で対等な関係の中で協働するために何が必要か。実習の後、ミニレクチャーを行う。 | 一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人 | 平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日可。 | 3時間の研修とする。それより短時間では実施不能。 | |
| 32 | 医学部 | 教授 | 林 智一 | 1. 人文科学 | 高齢者に対するカウンセリングの実際—ライブレビューを中心に— | 高齢者に対するカウンセリングにおいて特に有用であると思われる、ライブレビューという方法を紹介する。 | 心理臨床および福祉・医療の専門職、高齢者介護に携わる家族など、実践に関わる人 | 平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日可。 | | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|----|---------|--------|-------|-----------|--------------------------------------|---|---|-----------------------------------|---|-------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 33 | 医学部 | 教授 | 林 智一 | 1. 人文科学 | 青年期のころを知る—青年心理学の基礎— | 青年心理学の知見をわかりやすく講義する。また、青年のころの世界がよく反映されていると思われる歌詞を紹介して、解説する。 | 一般、教育関係者 | 平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日可。 | 会場に、CDを再生できる設備があること。 | |
| 34 | 医学部 | 教授 | 林 智一 | 1. 人文科学 | 「支える人」を支える—ケアをめぐる心理学— | 医療・福祉・教育などの専門的なケアはもちろん、子育てや家族介護などの身近なケアも含めて、広く「ケア」に関わる臨床心理学の知見を紹介する。ケアすることの意義、カウンセリングをもとにした良好なコミュニケーションのあり方、「傷ついた癒やし手」などの概念について、わかりやすく講義する。 | 一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人、看護系・福祉系などのケアに関わる高校・専門学校・大学の学生 | 平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日可。 | | |
| 35 | 医学部 | 教授 | 橋本忠行 | 1. 人文科学 | こころの理解と支援 | 臨床心理学ではこころの理解について「心理アセスメント」という言葉を使います。問題や症状の側面だけではなく、長所や資質のような肯定的側面にも注意を払うべきだという意味が込められています。その実際を体験し、支援につながる方法を考えます。 | 高校生、地域の市民の方々 | 応相談 | 依頼に合わせて調整します | オンライン配信併用不可 |
| 36 | 医学部 | 教授 | 松本 啓子 | 11. 保健衛生学 | 在宅での暮らしを支えるケア | 地域包括ケアシステム構想の進む中、疾患や障害を持ちながら在宅で療養する方は多い。その方々の思いに着目したうえで、在宅療養者とその家族の暮らしを支えるケアについて考える。 | 一般 | 応相談 | パソコン・プロジェクターが使用できる環境 | オンライン配信併用不可 |
| 37 | 医学部 | 講師 | 岸野 貴賢 | 12. 医学 | ①食道がんとは？そのリスクと手術治療 ②胃癌の手術治療について | ①食道がんと、アルコール、タバコ、遺伝子の関係。リスク、症状、治療などについての話。 ②胃癌の手術治療について紹介する。 | 一般成人 | 随時 | | |
| 38 | 医学部 | 学内講師 | 谷 丈二 | 12. 医学 | 中規模病院における肝炎コーディネーターの役割とC型肝炎患者拾い上げの実際 | 中規模病院における肝炎コーディネーターの役割とC型肝炎患者拾い上げについて | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 39 | 医学部 | 学内講師 | 谷 丈二 | 12. 医学 | 肝細胞癌治療の最近の話題 | 肝細胞癌の最新治療について | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 40 | 医学部 | 学内講師 | 谷 丈二 | 12. 医学 | 肝疾患のサルコペニア(筋力低下)について～栄養管理・運動療法をふまえて | 肝疾患のサルコペニア(筋力低下)について、栄養管理と運動療法をふまえての内容 | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 41 | 医学部 | 助教 | 高橋 弘雄 | 15. 理学 | 神経細胞の発達の仕組み | 私たちの脳では、神経細胞が複雑なネットワークを形成している。神経細胞の発達や、神経回路の形成メカニズムについて、最新の知見を踏まえて概説する。 | 高校生以上 | 応相談 | | |
| 42 | 医学部 | 准教授 | 野口 修司 | 1. 人文科学 | ブリーフセラピー入門:コミュニケーションに基づく問題と解決 | 数多くあるカウンセリングの手法の中で、コミュニケーションに注目して問題を捉え、解決していく心理療法がブリーフセラピー(短期療法)です。その根本的な考え方について、分かりやすく紹介していきます。 | 一般 | 応相談 | | |
| 43 | 医学部 | 教授 | 上野正樹 | 12. 医学 | 認知症の病態解明 (担当:上野正樹、千葉陽一) | 当研究室の研究データを踏まえ、認知症の病態解明の重要性を説く。 | 高校生、大学生、一般 | 応相談 | | |
| 44 | 医学部 | 助教 | 村上龍太 | 12. 医学 | もつとよく傷を治すには (担当:村上龍太) | 基本的な創傷治療学と、臨床経験から家庭での傷の処置を講義する | 小学生から一般まで、対象者に応じて講義します | 応相談 | | |
| 45 | 医学部 | 寄附講座教員 | 徳田雅明 | 12. 医学 | 希少糖の健康機能 | 香川県の地域資源である希少糖には、健康機能があり、生活習慣病の予防や改善に役立つ働きがあることを分かり易く説明します。 | 一般成人、中・高校生 | 随時 | ※研究に関わる内容の講演等の場合【医学部/薬物生体情報学:客員教授】の立場でお受けしています。 | |
| 46 | 医学部 | 教授 | 竹森元彦 | 1. 人文科学 | カウンセリングとは何か、家族の理解と支援、組織の理解と支援など | カウンセリングの実践に基づき、カウンセリングとは何か、家族の心理、組織の中での心理力動、メンタルヘルス・ハラスメント理解などについて、実践に基づいてわかりやすく説明する。 | 生徒、一般の方、教員、保護者、企業、施設 | 随時、ご相談しながら | | |
| 47 | 医学部附属病院 | 病院准教授 | 祖父江 理 | 12. 医学 | 臓器提供・臓器移植について | 臓器提供に関する啓発です。 | 主に中高生 | 要相談 | | |
| 48 | 医学部附属病院 | 病院准教授 | 祖父江 理 | 12. 医学 | 慢性腎臓病について | 国民病慢性腎臓病についての講演です。市民向けです。 | 一般 | 応相談 | | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|----|---------|---------|--------|-----------|--|--|---|-----------------------|----------------------|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 49 | 医学部附属病院 | 講師 | 奥山 浩之 | 12. 医学 | 膵がんについて、膵消化管神経内分泌腫瘍について、がんゲノム医療について | 膵がんについて、膵消化管神経内分泌腫瘍について、がんゲノム医療について | 一般 | 要相談 | | |
| 50 | 医学部附属病院 | 講師 | 石川 かおり | 12. 医学 | 1)たばこの健康被害について 2)静脈血栓塞栓症について 3)ダイバーシティ | 1)タバコの健康被害について(小学生・中学生向け) 2)静脈血栓塞栓症(下肢静脈血栓症と肺塞栓症)について(一般向けの健康講座) 3)医師という仕事:女性の立場から(中学生、高校生向け) | 1)3)小学生、中学生 2)一般 | 応相談 | WEB可能 | |
| 51 | 医学部附属病院 | 病院准教授 | 村上 和司 | 12. 医学 | 虚血性心疾患とカテーテル治療について | 虚血性心疾患とカテーテル治療について説明します(一般向け) | 一般 | 応相談 | | |
| 52 | 医学部附属病院 | 教授 | 柴田 徹 | 12. 医学 | ①よく分かるがんの基礎知識 ②放射線治療について(担当:柴田徹、高橋重雄) | ① 1)肺がん、2)前立腺がん、3)乳がん、4)咽頭・喉頭がん、5)子宮がん、および6)がん全般について、ご希望に合わせて基礎知識から最先端治療まで分かりやすく解説します。② 切らずにがんを治せる放射線治療の最新情報について説明します。 | 一般成人、一般県民、各種団体、企業等 | 応相談 | | |
| 53 | 医学部附属病院 | 講師 | 小原 英幹 | 12. 医学 | 消化管粘膜下腫瘍の診断と治療について | 正常粘膜で覆われた消化管の粘膜下に発生する様々な腫瘍の疫学、病態、診断、および治療について最新の知見も踏まえて講義する。 | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 54 | 医学部附属病院 | 講師 | 森下 朝洋 | 12. 医学 | 非アルコール性脂肪性肝疾患の診断と治療 | 非アルコール性脂肪性肝疾患の診断と治療について | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 55 | 医学部附属病院 | 学内講師 | 藤田 浩二 | 12. 医学 | B型肝炎の予防・診断・治療 | B型肝炎の予防・診断・治療 | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 56 | 医学部附属病院 | 学内講師 | 大浦 杏子 | 12. 医学 | 肝がんの内科的治療 | 肝がんの内科的治療について | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 57 | 医学部附属病院 | 臨床工学技士長 | 光家 努 | 11. 保健衛生学 | 『いのちのエンジニア』 ～病院で働く臨床工学技士～ | 病院には、生命維持管理装置(人工呼吸器、人工透析装置、補助人工心臓)など、多くの医療機器があります。それらを操作および点検を行って治療を陰で支えている臨床工学技士を紹介します。 | 小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)、企業 | 対象者の希望に応じて応相談 | 特になし。法定後、個別に対応。 | |
| 58 | 医学部 | 教授 | 星野 克明 | 12. 医学 | ウイルスや細菌などの外敵から自分のからだを守る仕組み-免疫-の研究について | 免疫は外敵から自分を守るだけでなく、アレルギーなどの病気を起こす原因にもなります。免疫の仕組みについて解説します。 | 高校生以上 | 応相談 | パソコン・プロジェクターが使用できる環境 | |
| 59 | 医学部 | 准教授 | 加藤 育子 | 12. 医学 | 子育て支援 | 小児科医による子育て講座、育児相談(1時間程度) | 赤ちゃんのご家族 等 | | | |
| 60 | 医学部 | 客員教授 | 辻 哲平 | 12. 医学 | 心肺蘇生とAED | 心肺蘇生法とAEDの使用法について説明します | 1)小学生・中学生・高校生・大学生 2)教員・管理者 3)一般 4)企業 | 応相談 | | |
| 61 | 医学部 | 教授 | 南野 哲男 | 12. 医学 | 循環器一般 | 循環器疾患について説明します | 一般 | 応相談 | | |
| 62 | 医学部 | 准教授 | 野間 貴久 | 12. 医学 | 心疾患と心不全 | 心疾患と心不全について説明します | 1)一般 2)教員・管理者 | 応相談 | | |
| 63 | 医学部 | 教授 | 永竿 智久 | 12. 医学 | 形成外科で治せること | 形成外科は体表の変形を、手術によって治す医療分野です。ケガによるキズアトから、がんの手術や外傷により生じた欠損、または先天奇形までは幅広い内容を治療することができます。具体的な治療例をご紹介します。 | 一般の方・学生の方 | 随時 | | |
| 64 | 医学部 | 准教授 | 出口 一志 | 12. 医学 | 頭痛の最新治療 | 最新の頭痛について概説する | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|----|------|-------|--------|-----------|---|---|-----------------------|---------------------------------|---|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 65 | 医学部 | 准教授 | 出口 一志 | 12. 医学 | パーキンソン病の進歩 | 最近のパーキンソン病の診断と治療について概説する | 一般市民・開業医 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 66 | 医学部 | 学内講師 | 鎌田 英紀 | 12. 医学 | 胆・膵内視鏡治療、膵がんの診断 | 胆・膵内視鏡治療、膵がんの診断について | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 67 | 医学部 | 教授 | 杉元 幹史 | 12. 医学 | * 頻尿、尿失禁(尿が近い、漏れる)、* 泌尿器科がんについて、* 前立腺がんについて | | 一般市民 | | | |
| 68 | 医学部 | 准教授 | 宮武 伸行 | 12. 医学 | 楽しく学んで、楽しく実践、やさしい健康講座 | 1)糖尿病のはなし、2)運動のはなし、3)食事のはなし、4)こころのはなし、5)尿検査、便検査のはなし、6)健康診断のはなしの中から選択 | 中学生以上 | 応相談 | | 不可 |
| 69 | 医学部 | 講師 | 阿部 宣子 | 12. 医学 | 乳癌の診断と治療 | 乳がんの早期発見、予防と診断治療の現状について説明する | 一般 | 現在「イキイキさぬき健康塾」開講中 年1回程度なら可能 | 日程は遅くとも3ヶ月前には知らせてほしい | |
| 70 | 医学部 | 教授 | 芳我 ちより | 11. 保健衛生学 | 小児期からの生活習慣病予防—健康は子どもの未来への贈り物 | 香川の、日本の健康課題である生活習慣病を予防するためには、小児期からの健康増進が重要であることが分かってきました。国内外の知見を紹介しながら、子どもの健康を考えることで、大人も一緒に健康増進するための秘訣をお話します。 | 一般向け | 随時(応相談) | 可能ならばパワーポイントのスライドを写せる設備 | |
| 71 | 医学部 | 教授 | 西山 成 | 12. 医学 | 人生100年のための未来医療 | 幸せに長生きするために必要なことや、新しい治療法の開発などを紹介します。 | 幅広い対象者に対して臨機応変に対応します | 通年 | 要相談 | |
| 72 | 医学部 | 助教 | 北田研人 | 12. 医学 | 塩と健康問題 | 日本食に欠かせない食塩。その摂り過ぎが起こす健康問題や病気について、最先端の研究状況を紹介します。 | 幅広い対象者に対して臨機応変に対応します | 通年 | 要相談 | |
| 73 | 医学部 | 病院准教授 | 田岡利宣也 | 12. 医学 | 放っておけない尿潜血陽性～腎盂・尿管・膀胱がんの最新の診断法から治療まで～ | 左テーマと同一 | 一般市民 | 随時 | 映像設備(プロジェクター等)あり | |
| 74 | 医学部 | 助教 | 近藤園子 | 12. 医学 | 小児生活習慣病予防健診を通じて家族を心筋梗塞から守る(こどもについて) | 香川県小児生活習慣病予防健診を通じて家族性高コレステロール血症を早期診断・治療を行う取り組みについて説明し、こどもが将来心筋梗塞にならないための治療の重要性について概説する。 | 中学生・高校生・大学生・一般 | 随時 | 小児生活習慣病予防健診を通じて家族を心筋梗塞から守る(おとなについて)、と同一日の実施が望ましい。(1コマ90分程度ですが、小児科と循環器をあわせて90分、でも可能) | |
| 75 | 医学部 | 助教 | 松永圭司 | 12. 医学 | 小児生活習慣病予防健診を通じて家族を心筋梗塞から守る(おとなについて) | 香川県小児生活習慣病予防健診を通じて家族性高コレステロール血症を早期診断・治療を行う取り組みについて説明し、おとなを心筋梗塞から守るための治療の重要性について概説する。 | 中学生・高校生・大学生・一般 | 随時 | 小児生活習慣病予防健診を通じて家族を心筋梗塞から守る(おとなについて)、と同一日の実施が望ましい。(1コマ90分程度ですが、小児科と循環器をあわせて90分、でも可能) | |
| 76 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「医療という職業について」 | 医療に関わる種々の職種(病院内・病院外)の説明やそれぞれの関わり方、協調など | ※主に小学生(高学年)・中学生・高校生など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 77 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「医療技術とその進化や最新の技術、近未来の技術(機器の進化を含む)」について | 太古から現在に至るまでの医療の進化やこれに関わった方々の努力・苦労、現在の医療技術への関り、最新の医療技術と医療機器の関係と近未来に向けた展望・現在の研究 | ※主に小学生(高学年)・中学生・高校生など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 78 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「命について」 | 生命の成り立ちとかけがえのなさ | ※主に小学生(高学年)・中学生・高校生など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|----|------|------|-------|-----------|-------------------------|--|--------------------------|---------------------------------|---|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 79 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「特殊な環境下での医療」 | 十分な医療体制を整えることができない状況の中での医療のあり方 | ※主に小学生(高学年)・中学生・高校生など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 80 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「消化器疾患(食道～肛門(人工肛門を含む))」 | 各種消化器疾患に関して(主には各種の外科治療・各種消化器癌の説明・人工肛門の意味と成り立ち、管理など) | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 81 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「乳腺疾患」 | 乳癌をはじめとする各種乳腺疾患、種々の検査や治療法 | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 82 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「甲状腺疾患」 | 各種の甲状腺疾患の概説、甲状腺癌の種類とその治療 | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 83 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「手術とそれを取り巻く医療技術」 | 安心して手術を受けられる現在の医療体制・病院内での工夫や国内・国際的な動向 | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 84 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「診療に用いられる医療機器」 | 外来診療や入院・手術などの際に用いられる各種医療機器および医療材料の成り立ちやその特徴と有用性など | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 85 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「外科治療一般」 | 主には手術療法について、あるいは各種の外科的処置に関して | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 86 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「癌に対する外科治療、その他の補助療法」 | 各種の癌(主には消化器癌や乳癌)に対する外科治療を中心とした治療法の概説とそれぞれの利点欠点など | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 87 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「感染管理(主には接触感染)」 | 病院内ではいかにして感染を回避しつつ治療を進めているのか、そのための物流(院内・院外)から物の管理法まで | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 88 | 医学部 | 客員教授 | 臼杵尚志 | 12. 医学 | 「診療における安全管理」 | 過去における医療事故の事例から現在における安全管理への進化(その過程と現状)、そのための物および情報の管理と将来に向けて現在進行している世界的な取り組みなど | ※主に一般市民・子育て世代・年配の親を持つ方など | 小豆島内なら火～木(木曜日のみ17時まで)・他の地域なら金・土 | 出来ればスライドを使いたい・準備に2ヶ月は欲しい・極力web講演は避けたい(対面とwebでは内容とそのvolumeが変わる可能性あり)・必要に応じて質問を受けながら話を進めて行く形でも可※学問分野 11.保健衛生学の一部についても可能です | |
| 89 | 医学部 | 准教授 | 宮下 武憲 | 12. 医学 | 難聴・耳鳴 | 認知症の最大のリスクファクターでもある難聴について、難聴の種類とそれぞれの対応、補聴についてわかりやすく解説します。また、難聴に伴うことの多い耳鳴について、その原因と家庭でできる耳鳴の最新治療等を解説します。 | 一般市民 | 応相談 | プロジェクターとスクリーン、パソコンからの音声を再生できる環境 | 不可 |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|-----|----------|------|-------|-----------|-------------------------|---|-------------------------------------|-----------------------|-----------------------------|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 90 | 医学部 | 准教授 | 宮下 武憲 | 12. 医学 | 人工内耳の現在とその可能性 | 現在では一般医療として定着している人工内耳について、適応と効果等わかりやすく解説します。 | 一般市民 | 応相談 | プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境) | 不可 |
| 91 | 医学部 | 准教授 | 宮下 武憲 | 12. 医学 | めまいのはなし | めまいと自分でできるめまいのリハビリについて解説します。 | 一般市民 | 応相談 | プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境) | 不可 |
| 92 | 医学部 | 准教授 | 宮下 武憲 | 12. 医学 | 聞こえの仕組みと難聴について | 聞こえの仕組みと難聴について、わかりやすく解説します。 | 主に、難聴のお子さんをもつ保護者、難聴のお子さんに関わる保育士、教師等 | 応相談 | プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境) | 不可 |
| 93 | 医学部 | 准教授 | 宮下 武憲 | 12. 医学 | 補聴器・人工内耳・補聴援助システム | 補聴器・人工内耳・補聴援助システムについてわかりやすく解説します。 | 主に、難聴のお子さんをもつ保護者、難聴のお子さんに関わる保育士、教師等 | 応相談 | プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境) | 不可 |
| 94 | 医学部 | 准教授 | 宮下 武憲 | 12. 医学 | 遺伝性難聴 | 遺伝性難聴についてわかりやすく解説します。 | 主に、難聴のお子さんをもつ保護者、難聴のお子さんに関わる保育士、教師等 | 応相談 | プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境) | 不可 |
| 95 | 医学部 | 准教授 | 宮下 武憲 | 12. 医学 | 難聴と耳の病気について | 難聴と耳の病気についてわかりやすく解説します。 | 主に保育園、幼稚園の保育士等、教師等教育に関わる職員等 | 応相談 | プロジェクターとスクリーン(パソコンが使用できる環境) | 不可 |
| 96 | 医学部 | 講師 | 川鍋 陽 | 12. 医学 | 「見る」の不思議 | 「錯視」などの不思議な体験を通じて、「目」の仕組みを解説します。普段なにげなく周りのものを「見る」という行為がいかにすごいことであるのか、また「見る」の限界を理解してもらいます。 | 小学生から一般の方まで、対象者に合わせて講演内容を調整します。 | 応相談 | パソコン・プロジェクターが使用できる環境 | |
| 97 | 医学部 | 学内講師 | 神鳥和代 | 10. 総合科学 | 脳の高次機能 | 脳の高次脳機能とは、言語や行動、知覚、認知、記憶、注意、判断、情動などに関連する機能のことです。特に言語や記憶を中心に、脳の各部位の働きやお互いの連絡について紹介します。 | 高校生、大学生、一般 | 応相談 | パソコン・プロジェクターが使用できる環境 | |
| 98 | 医学部 | 学内講師 | 神鳥和代 | 10. 総合科学 | 体の中での糖とその通り道の話 | ブドウ糖などの糖は体の中で栄養になるだけでなく、いろいろな働きをしています。希少糖も含めて、糖がどのような通り道を通って体内をめぐり、どのような働きをするかを紹介します。 | 高校生、大学生、一般 | 応相談 | パソコン・プロジェクターが使用できる環境 | |
| 99 | 学生支援センター | 教授 | 山神 眞一 | 11. 保健衛生学 | 心とからだの健康づくり | 人と人とのコミュニケーション遊びを通して、笑顔で生き生きと過ごせる健康づくりを実技を交えて行います。 | 中高年層 | 応相談 | | 不可 |
| 100 | 教育学部 | 教授 | 平 篤志 | 1. 人文科学 | 地理学、国際社会経済、地域社会経済 | 国際社会経済・地域社会経済の現状と課題を、具体的な地域(アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど)を取り上げて考察する。 | 一般、教育関係 | 応相談 | | |
| 101 | 教育学部 | 教授 | 岡田 知也 | 9. 芸術学 | エネルギー思考による楽曲分析に基づいた音楽表現 | 作曲家が自身の作品に託した表現(思いや意図)を、合唱曲や器楽曲等のアナリゼを通して探っていきます。その際、エネルギー思考により楽曲分析を行う保科洋の理論を手がかりとします。 | 音楽科担当教員、合唱部・吹奏楽部等の顧問・指導者 | | | |
| 102 | 教育学部 | 准教授 | 吉川 暢子 | 8. 生活科学 | 子どもの豊かな表現を育む遊び | 子どもは遊びの中からたくさんのことを学んでいます。しかし、子どもに「〇〇させる」という行為を大人や教師が押し付けていないでしょうか？そこで、子どもが自ら「やりたい」と思う遊びや子どもの表現について考えます。 | 保育者、幼児の親、親子 | | 講義スタイルではなく実技や演習を伴うワークショップ形式 | |
| 103 | 教育学部 | 教授 | 宮前 義和 | 1. 人文科学 | 教育臨床における認知行動療法の活用 | 教育臨床において、認知行動療法をいかに活用するかに関して講演・研修会等でお話をいたします。 | 小学校、中学校、高等学校教員 | 8月 | | |
| 104 | 教育学部 | 教授 | 宮本 賢作 | 11. 保健衛生学 | 身体活動・運動に関する理解について | 身体活動環境という考え方をもとに、人々が身体活動や運動を行いやすい環境整備の重要性とともに、運動が推奨されている背景(一次予防、医療費等)について概説します。 | 一般 | 応相談 | | |
| 105 | 教育学部 | 教授 | 高橋 尚志 | 15. 理学 | 科学することの喜び | 科学実験とお話により、科学することの意味を考えます。 | 小学校、中学校、高校生、一般 | 応相談 | | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|-----|------|------|---------|-------------|---------------------------|---|-----------------------|-----------------------------|--|-------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 106 | 教育学部 | 教授 | 高橋 尚志 | 15. 理学 | 表面の科学 | 物質の表面に光をあてて電子を見る科学 表面物性を実験で見る方法を解説し、生活の中でどう結びつのかお話しします | 中学校、高校生、一般 | 応相談 | | |
| 107 | 教育学部 | 教授 | 高木 由美子 | 15. 理学 | イオン液体の世界 | イオン性液体は、化学的・熱的に安定で、液体の温度範囲が広く、蒸気圧が大変低いといった利点があります。その特徴を活かした研究について紹介します。 | 小学校、中学校、高校生、一般 | 要相談 | | |
| 108 | 教育学部 | 特命教授 | 佐藤 明宏 | 2. 語学 | 国語の授業のつくりかた | 小、中、高等学校の国語科教員を対象に、国語の授業の教材研究の仕方、教材開発の仕方、学習指導案の書き方、具体的な発問、板書、ノート指導の方法等について講義したり、国語科授業づくりのアドバイスをする。 | 小、中、高等学校の国語科教員 | 随時 | | |
| 109 | 教育学部 | 教授 | 山下 直子 | 2. 語学 | 日本語教育入門 | 日本語を母語としない人が、どのように日本語を学ぶのかについて考えます。 | 関心のある方 | 応相談 | | |
| 110 | 教育学部 | 教授 | 山本 木ノ実 | 1. 人文科学 | 親と子のかかわり | 気になる不登校やいじめ、発達障害等への対応について、安心できる場づくりや兆候が現れた時のかかわり方について考えます。 | 小・中学生の保護者 | 応相談 | | |
| 111 | 教育学部 | 教授 | 小方 朋子 | 7. 教員養成・教育学 | 特別支援教育について | 教育関係者、保護者、高校生に対して発達障害や特別支援教育について解説 | 教育関係者、保護者、高校生 | | | |
| 112 | 教育学部 | 准教授 | 松井 剛太 | 8. 生活科学 | 障害のある子どもの保育について | 障害のある子どもの保育に関して、就学前施設での具体的な支援等 | | | | |
| 113 | 教育学部 | 教授 | 松島 充 | 1. 人文科学 | 算数・数学の深い学びを実現する算数・数学授業のコツ | 算数・数学授業において、深い学びを実現するにはどのようなポイントがあるのかを、参加者全員で実際に体験しながら学びます。 | 小学校教員、中学校教員 | 応相談 | | |
| 114 | 教育学部 | 教授 | 上野 耕平 | 11. 保健衛生学 | 児童期におけるスポーツ指導 | 児童期におけるスポーツ指導の在り方について、スポーツ心理学の観点から説明します。 | 一般 | 随時 | | |
| 115 | 教育学部 | 教授 | 植田 和也 | 1. 人文科学 | 心の教育、子どもへのかかわり、 | 子どもの心の教育について、道徳や家庭教育を通して具体的に考える。また、子どもへの関わりについて、学校教育と家庭教育の役割等について考える。 | 一般 | 応相談 | | |
| 116 | 教育学部 | 教授 | ポール・バテン | 2. 語学 | 第2言語における伝達方略 | 第2言語(外国語)で話す時に、学習者に必要な伝達方略について授業での指導と評価について説明・紹介します。 | 小学校から高校まで、一般市民 | 応相談 | | |
| 117 | 教育学部 | 准教授 | 中島 栄美子 | 1. 人文科学 | 読み書きが困難な子どもの理解と指導・支援 | 読み書きの発達や読み書きが困難な子どもの指導・支援の方法について説明します。 | 教育関係者、保護者 | 応相談 | | |
| 118 | 教育学部 | 教授 | 北林 雅洋 | 8. 生活科学 | 現存する砂糖車の車石から見てくること | 砂糖車はサトウキビから汁を絞る機械。絞るローラーの部分を木製から石製に変えたのが久米通賢(1780-1841)。そこで使われた石製のローラー(車石)がいろいろな所に残っている。香川県内だけでなく熊本や沖縄などにも。 | 一般 | | | |
| 119 | 教育学部 | 教授 | 柳澤 良明 | 7. 教員養成・教育学 | 学校教育の国際比較-日独比較を中心に- | 日本の学校教育と諸外国(おもにドイツ)の学校教育をさまざまな観点から比較することで、日本の学校教育が持っている優れた点や今後改善すべき点について考える。 | 高校生、一般(青年、壮年、老年)、教員、等 | | 柳澤からの情報提供の後に、参加者との質疑応答や意見交換ができればと思います。 | |
| 120 | 教育学部 | 教授 | 鈴木 正行 | 1. 人文科学 | 社会科を通して見るこれからの学校の行方 | 社会や教育行政から学校への要望が多様化・複雑化する中で、学校も地域も保護者も喘いでいるのが現状です。これに対して、社会科に携わる者から見た学校の姿を浮き彫りにし、打開の方向を探っていきます。 | 学校教員、一般 | 主に木曜日の午後(都合がつけばそれ以外の時間でも可能) | 一部、教員免許講習科目(社会と歴史の教育)などの内容と重なる場合があります。 | |
| 121 | 教育学部 | 教授 | 恵羅 修吉 | 1. 人文科学 | 学習困難を心理学的に分析する | 読み書き・算数などの学習困難の背景にある認知機能特性について心理学的に分析します。 | 特別支援教育に関わる教員 | 応相談 | | オンライン配信併用不可 |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|-----|----------------------|-------------------------------|--------|-------------|--|--|---------------------------------|--|---|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 122 | 教育学部 | 准教授 | 岡田 涼 | 1. 人文科学 | やる気の心理学 | 勉強や仕事など、「やる気」が問題になる場面は少なくありません。やる気とは何か、どうすればやる気が高まるのかについて、心理学を通して考えます。 | 小・中・高校生、一般、教育関係者等 | 応相談 | 学校種等に合わせて、時間や内容はアレンジします。 | |
| 123 | 教育学部 | 准教授 | 岡田 涼 | 1. 人文科学 | 自尊感情の心理学 | 自分のことを大事だと思ふ気持ちのことを自尊感情といいます。心理学の研究をもとに、自尊感情の特徴について考えます。 | 一般、高校生 | 応相談 | | |
| 124 | 教育学部 | 教授 | 片岡 元子 | 7. 教員養成・教育学 | 幼児教育・保育に関すること | 保育の充実、保育環境の見直し、保育者の資質向上、園内研修の活性化などについて一緒に話し合い、よりよい方法を探っていく。 | 幼児教育・保育の関係者 | | | |
| 125 | 教育学部 | 准教授 | 四ッ谷 直仁 | 15. 理学 | 幾何学的不変量について | 互いに異なる幾何学的対象を取り扱う際、ある種の幾何学構造に注目して共通の性質を持つ同種類のグループに分類することは現代数学の基本である。不変量とはそうした幾何構造を特徴付ける別種の数学的対象の事をいうが、この概念について解説する。 | 一般(青年、壮年) | 夏季休業期間 | 大学初年度程度の微積分学と線形代数に習熟していること | |
| 126 | 教育学部 | 教授 | 金網 知征 | 1. 人文科学 | いじめ問題を考える | いじめの定義やメカニズム、いじめの加害者や傍観者の心理、いじめ防止対策推進法に基づくいじめの予防と対応など、対象に合わせて「いじめ問題」を考えます。 | 小・中・高校生、一般、教育関係者等 | 応相談 | | |
| 127 | 教育学部 | 教授 | 金網 知征 | 1. 人文科学 | ネット利用上のモラルとリテラシーを考える | SNS等における誹謗中傷や個人情報暴露、不適切投稿や炎上、犯罪巻き込まれなどのネット媒体問題について、その背景要因を探り、被害者にも加害者にもならないための情報モラルと情報リテラシーについて考えます。 | 小・中・高校生、一般、教育関係者等 | 応相談 | | |
| 128 | 教育学部 | 教授 | 松本 博雄 | 8. 生活科学 | イングランドの教育・保育・子育てから | 2018年4月から2019年3月にかけて、イングランドの2つのPrimary schoolで得られた観察資料等を紹介しながら、これからの日本の教育・保育・子育てにおけるヒントを探る。 | 幼稚園教諭・保育士・小学校教諭・保護者等 | 応相談 | | |
| 129 | 教育学部 | 教授 | 宮崎 英一 | 10. 総合科学 | 初心者のためのプログラミング入門教室 | 本講座はプログラミングの初学者を対象とした教室です。近年、小学校にプログラミング教育が必修科目となりました。また私たちの身の回りにもAIやIoTといった従来には無かった新しいICT技術があふれています。本講座では、ビジュアルプログラミング等の簡単なプログラミングを通じて、従来の与えられたプログラムを使用するだけでなく、自分のプログラムでコンピュータとの対話が出来れば新しい世界が広がるでしょう。 | 小学校、一般(青年、壮年、高年) | 要相談 | 個人ごと使用できるコンピュータ及びネットワーク環境 | |
| 130 | 教育学部 | 教授 | 畦 五月 | 8. 生活科学 | 薬膳(中医薬膳学)のすすめ | 旬の食物で、健康維持をはかりましょう。食生活に導入しやすい季節の薬膳の理論を紹介します。 | 一般 | 応相談 | | |
| 51 | 教育学部 | 教授 | 畦 五月 | 8. 生活科学 | 中国地方でのサメの食習慣はどのように形成されたのか | 中国地方では山間部において、サメの食習慣が形成されている。なぜ海岸部ではなく、山間部でその食習慣が形成され、現代まで継承されているのかを紹介します。 | 一般 | 応相談 | | |
| 132 | 教育学部 | 准教授 | 北原圭一郎 | 1. 人文科学 | 源氏物語の魅力 | 1000年前に成立した『源氏物語』という古典文学作品を、現代においてどのように読み解くことができるか。作品全体の構造を視野に入れて解説する。 | 一般 | 応相談 | | |
| 133 | 教育学部 | 准教授 | 一色 玲子 | 7. 教員養成・教育学 | 家庭科の授業研究 | 事例の紹介から家庭科授業研究の方法について理解を深める。参加者同士の話し合いを中心に進める。 | 小学校、中学校、高等学校教員 | 応相談 | | |
| 134 | 教育学部 | 講師 | 河合 史子 | 18. その他 | システムの視点から見つける地域課題 | システムの視点を学びながら、地域の課題を「発見」「定義」し、課題を取り巻く状況の複雑性も理解しながら、解決案の提案ができるようになる学習を目指します。 | 小学校、中学校、高校、一般 | 応相談 | ワークショップ形式 | |
| 135 | 国際希少糖研究教育機構 | 教授 | 森本 兼司 | 17. 農・水産学 | 希少糖の作り方～砂糖との違い～ | 希少糖の1種D-シコースは血糖値の上昇を抑える働きや肥満の予防作用がある。またそれはレアシュガー・スワートにも含まれている。これらを安全に生産する方法や砂糖の違いについて解説する。 | 高校生、専門学校生、大学生、一般人、企業など広い対象に対応可能 | 随時可能ですが、日時などについては応相談 液晶プロジェクターとスクリーンがあること | | |
| 136 | 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 | 地域強靱化研究センター 副センター長 | 三好 正明 | 15. 理学 | 防災、減災、危機管理に関する内容について、ご要望に応じてご相談受けします。(担当: 金田義行、長谷川修一、三好正明、野々村敦子、磯打千雅子) | 南海トラフ巨大地震の地震・津波災害に対して、災害現象のメカニズムや備える対策についてわかりやすく講演・研修を行います。 キーワード: 被害予測、地震・津波シミュレーション、防災計画、土砂災害、ため池災害、避難所運営、ボランティア、防災まちあるき、防災マップづくり、避難訓練 | 一般、企業、行政等 | 常時 | プロジェクター、スクリーン など 連絡先: 三好先生 (CC: 谷さん) | |
| 137 | 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 | 特任教授 副機構長 地域強靱化研究センター長 学長特別補佐 | 金田 義行 | 15. 理学 | 減災科学 | 災害前、災害時、災害後のそれぞれのステージで活躍できる人材育成とシンクタンク機能についての相談をお受けいたします。 | 中高生含む市民の皆さん | 常時 | 特になし 連絡先: 谷さん | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンラン配信の可否 |
|-----|----------------------|---------------------------------|--------|-----------|---|--|---|-----------------------|--|-----------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 138 | 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 | 地域強靱化研究センター 副センター長 | 三好 正明 | 16. 工学 | 行政と防災・危機管理 | 地震や自然災害対策について、関係法や関係規程などとの関連について、行政機関として承知すべきことについてわかりやすく講演・研修を行います。 キーワード: 災害対策基本法、災害救助法、水防法、防災計画、土砂災害、避難所運営、災害対策本部運営訓練等 | 地方公共団体 | 常時 | プロジェクター、スクリーン など 連絡先: 三好先生 (CC: 谷さん) | |
| 139 | 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 | 特任教授 副機構長 危機管理先端教育研究センター長 | 長谷川 修一 | 15. 理学 | 地域の災害特性を知ろう | 災害から身を守るには、自然災害の知識だけでなく、地域の災害特性を知る必要があります。地域の災害特性は、ある程度地形から知ることができます。災害列島における暮らし方を考えてみましょう。 | 高校生、一般など、応相談 | 随時 | | |
| 140 | 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 | 特任教授 副機構長 危機管理先端教育研究センター長 | 長谷川 修一 | 15. 理学 | 讃岐ジオパーク構想による地方創生 | 地域への愛着や誇りを持つには、大地の成り立ちから地域の歴史・文化や産業を再評価する必要があります。本セミナーでは魅力やお宝を大地の成り立ちから一緒に再発見する讃岐ジオパーク構想を紹介します。 | 一般成人、中高生 | 応相談 | | |
| 141 | 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 | 特命講師 | 久保 菜 | 16. 工学 | 防災・減災に関するAI活用事例について | AIを活用した防災・減災対策について講演します。また、災害情報に限らず、様々なデータを用いて、AIモデルの基本的な作り方・動かし方をレクチャーします。 | 一般、企業、行政等 | 常時 | プロジェクター、スクリーン、など AIモデルを動かす場合は各自PC | |
| 142 | 情報化推進統合拠点 | 准教授 | 後藤田 中 | 16. 工学 | 「ビデオ映像からのスポーツ分析 - ヒトの動きを解析する -」 | スマホや家庭用ビデオカメラで撮影されたスポーツ現場でのヒトの動きが入った映像を対象に、家庭用パソコンとインターネットで入手可能なフリーソフトを用いて、簡単に分析できる方法について実例を用いながら学びます。 | ・ビデオ映像からPCを使って映像分析に取り組みたい学生(中学生以上)・または体育系の部活動などに組み込みを持ち親 ・簡単なデータ分析に取り組みたい地域スポーツの指導者・体育系部活動顧問など ・教養として、世の中のスポーツ分 | 応相談 | | |
| 143 | 瀬戸内圏研究センター | 教授 | 一見 和彦 | 17. 農・水産学 | 瀬戸内海の生物と環境問題 | 瀬戸内海に生息する微細なプランクトンやアサリなどの生態について紹介すると共に、赤潮や漁獲量の減少など、瀬戸内海が抱える環境問題について解説する | 高校生・一般 | 日程調整による | Power Pointの使用 | |
| 144 | 瀬戸内圏研究センター | 教授 | 多田 邦尚 | 17. 農・水産学 | 海洋科学、瀬戸内海の環境 | ①「海の科学」: 海水の性質や、そこに生息する生物、さらに海洋の食物連鎖や物質循環について ②「瀬戸内海の環境」: 身近な瀬戸内海について、過去の高度経済成長期から現在までのその環境の変化について | 小学生(5年以上)、中学生、高校生、一般市民 | 個別に調整 | | |
| 145 | 瀬戸内圏研究センター | 教授 | 多田 邦尚 | 17. 農・水産学 | 【実習船を用いた海洋実習、あるいは磯・干潟観察会】 海洋実習、あるいは磯・干潟観察会 | 実習船を用いた海洋実習、あるいは磯・干潟観察会 | 小(4年以上)・中学生、高校生および一般市民 | 個別に調整 | 事故、怪我等に対する保険。現場までの交通手段。 | |
| 146 | 創造工学部 | 教授 | 岡崎 慎一郎 | 16. 工学 | 頑丈で長持ちする建物のつくりかた | 建物の中に居住している人間が、地震時であっても無事であるためには、建物が頑丈であり、この頑丈さが長続きしなくてはなりません。この講義では、頑丈で長持ちする建物のつくりかたについて学びます。 | 高校生、一般など、応相談 | 随時 | | |
| 147 | 創造工学部 | 教授 | 八重樫 理人 | 16. 工学 | 地域活性化のための情報技術活用について | 八重樫研究室が開発した広告表示プリンタシステム「カダポス/KadaPos」や観光日記生成印刷システム「KaDiary/カダイアリー」の開発を通して得た知見から、地域活性化のための情報技術活用について説明します。 | 高校生、一般など、応相談 | 随時 | | |
| 148 | 大学教育基盤センター | 教授 | 佐藤 慶太 | 1. 人文科学 | 触れてみよう！ラテン語 | 古代ローマの公用語として広く普及したラテン語はいわゆる「死語」ですが、英語をはじめとする近代語の基盤として、重要な役割を果たしています。そんなラテン語の魅力を紹介します。 | 高校生以上 | 随時 | | |
| 149 | 大学教育基盤センター | 教授 | 佐藤 慶太 | 1. 人文科学 | 哲学ってどんな学問？ | 難しいというイメージがある「哲学」。そもそも一体何を学問なのか、西洋哲学の歴史に触れながら、わかりやすく解説します。 | 高校生以上 | 随時 | | |
| 150 | 農学部 | 教授 | 佐藤正資 | 17. 農・水産学 | 農業のはなしー食の安全・安心の理解のために | 農業は私達の豊かな生活を担う重要な物質です。本セミナーでは「食の安全・安心」を理解するために役立つ農業の話題についてお話しします。 | 中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年) | | | |
| 151 | 農学部 | 教授 | 山田佳裕 | 17. 農・水産学 | 香川の水環境、農業と水、水辺の生物 等 | 水資源に乏しい香川の水環境は、他の地域と違った特徴を持っています。水域の生態系や水質を解説するとともに、農業と水の関係について考えます。 | 特に制限無 | 随時 | プロジェクター | |
| 152 | 農学部 | 准教授 | 松本由樹 | 17. 農・水産学 | おいしいお肉の向こうには… | 鶏肉や鶏卵生産の裏側には、農家・研究者・行政獣医師の皆さんの工夫や苦勞のおかげである。「鶏の種類」、「鶏を育てる環境」、「鶏の健康を守るために」を知り、現状をお伝えするとともに最新研究を紹介する。 | 小学校、中学校 | 随時 | iPadやMESHタグを用いたグループワークを実施する。 | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|-----|------|-----|-------|-------------|---|---|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 153 | 農学部 | 准教授 | 松本由樹 | 17. 農・水産学 | おいしいお肉の向こうには… | 素材の組み合わせにより吸血ダニを捕殺する技術を開発し、薬剤に頼らず被害低減できた。生物多様性に配慮しつつ、国際的な捕獲調査が可能となった。全世界で活躍する畜産・獣医教育での活用事例を紹介する。 | 高校生 | 随時 | iPadやMESHタグを用いたグループワークを実施する。 | |
| 154 | 農学部 | 教授 | 深田和宏 | 17. 農・水産学 | 身の回りの化学物質 | 日常生活で使われている化学物質を取り上げ、我々の生活が化学製品の恩恵をどれだけ受けているかを考える。具体的例として洗剤と甘味料に焦点を当て、その製造法や性質、環境や健康に対する影響などを説明する。 | 一般および高校生 | 応相談 | | |
| 155 | 農学部 | 准教授 | 杉山康憲 | 17. 農・水産学 | がんの発症メカニズムと抗体医薬品 | がんが発症する基本的なメカニズムと現在利用されている標的分子薬である抗体医薬品について説明する。 | 一般成人、高校生 | 応相談 | | |
| 156 | 農学部 | 准教授 | 杉田左江子 | 17. 農・水産学 | お米の起原、品種改良について | 私たちの主食であるお米がどのようにして作物として利用されるようになったのか、また、お米の品種改良の方法について紹介します。 | 高校生、一般 | 応相談 | | |
| 157 | 農学部 | 教授 | 川村 理 | 17. 農・水産学 | 食の安全(食品添加物、残留農薬、放射性物質、カビ毒、食中毒、身の回りの毒など) | 食の安全を脅かす事柄が多く報道されていますが、必ずしも科学的に正しい情報とは限りません。科学的に正しい食の安全についてわかりやすく講義します。 | 高校生以上、一般の方 | 随時可能。日時や講演内容・時間については事前にご相談下さい。 | 液晶プロジェクターとスクリーンが必要 | |
| 158 | 農学部 | 准教授 | 小林剛 | 17. 農・水産学 | 香川県の森林の特徴と植物の生態 | 香川県の森林の現状と諸問題、里山に生育する植物の生活、竹林の拡大の影響とその対策、ほか | 小学生～一般;企業(対象者により内容を調整します) | 主として大学の通常カリキュラムの講義実施期間・時間外 | | |
| 159 | 農学部 | 教授 | 市村和也 | 17. 農・水産学 | 植物バイオテクノロジーの話 | 植物バイオテクノロジーの例として、ゲノム編集技術、遺伝子組換え技術、遺伝子組換え作物がどのようなものか易しく解説します。また、植物バイオテクノロジーを使った研究や応用例についても簡単に紹介します。 | 一般(青年、壮年、高年) | 前期、夏休み | | |
| 160 | 農学部 | 教授 | 市村和也 | 17. 農・水産学 | 植物の機能とバイオテクノロジー | 本講義では植物の代表的な生理機能である光合成と、生長やストレス応答と密接に関わる植物ホルモンについて概説します。次に、遺伝子組換え技術が中核となる植物バイオテクノロジーについても紹介します。 | 高校生、一般(青年、壮年、高年) | 前期、夏休み | 上記の植物バイオテクノロジーの話に植物に関する授業要素を加えた内容です。 | |
| 161 | 農学部 | 教授 | 望岡亮介 | 17. 農・水産学 | 暑さに負けないブドウの品種改良 | 地球温暖化により、ブドウの色づきに問題が出てきていますが、栽培ブドウの近縁種の紹介とそれを用いて品種改良した事例紹介をします。 | 小学校(高学年)、中学校(全学年)、高校(全学年)、一般成人 | 個別に調整 | | |
| 162 | 農学部 | 准教授 | 柳田 亮 | 17. 農・水産学 | 天然発がんプロモーターの化学 | 天然に存在する植物、微生物、動物由来の発がんプロモーターの構造、活性、作用機構について。 | | | | |
| 163 | 農学部 | 教授 | 小川 雅廣 | 17. 農・水産学 | 食品としてのオリーブの魅力 | オリーブの歴史、オリーブ果実(オリーブオイル、オリーブ牛などを含む)の魅力、オリーブ葉(オリーブ茶、オリーブハマチなどを含む)の魅力について紹介する | 一般 | | | |
| 164 | 農学部 | 教授 | 小川 雅廣 | 17. 農・水産学 | オリーブ学入門 | オリーブの歴史的背景、栽培法、活用法、機能性、産業利用など* (担当者:農学部教員 数名) | 一般 | 応相談 | | |
| 165 | 経済学部 | 教授 | 緒方 宏海 | 1. 人文科学 | 風水の文化人類学—中国の風水と日本の家相を比較して | 現在日本で広がっている風水ブームや、家相をアレンジした日本独自の風水文化と中国古来の風水、沖縄の風水などを手がかりに、文化人類学の視点から、「風水とは何か」に迫る。 | 一般人、高校生 | 応相談 | | |
| 166 | 経済学部 | 教授 | 緒方 宏海 | 1. 人文科学 | 日本の漁民の神々媽祖と船霊信仰—文化人類学へのいざない | 香川県や青森県大間を中心にして日本漁民における媽祖と船霊信仰の諸相、トランスナショナルな信仰の実態を解説するとともに、フィールドワークという文化人類学の核心をなす営みを通して、この学問の面白さを初心者に伝える。 | 一般、高校生 | 応相談 | | |
| 167 | 経済学部 | 教授 | 緒方 宏海 | 1. 人文科学 | 瀬戸内海離島から日本文化を考える—文化人類学の視座から | 「島を通して世界を見る」という人類学の視座から、瀬戸内海離島からみた日本文化の本土と離島・海洋の多様なつながりを探る。島民の生活、島独自の習俗や祭儀、中国黄海離島からみた中国文化とも比較しつつ、人はなぜ島に惹かれるのかをも考える。 | 一般、高校生 | 応相談 | | |
| 168 | 経済学部 | 教授 | 宮脇 秀貴 | 4. 経済・経営・商学 | ビジネスゲームで経営を体験 | ビジネスゲームを用いて、企業を運営する模擬体験を行います。また、特に会計情報の活用の仕方を学ぶ体験となります。 | 小学校・中学校・高校生・一般 | 授業その他広報の仕事の関係で変わります。 | | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|-----|------|--------|--------|-------------|------------------------------------|---|----------------------------------|-----------------------|---|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 169 | 経済学部 | 准教授 | 大杉 奉代 | 4. 経済・経営・商学 | 経営戦略 | 企業の基本的方向性を設定する経営戦略に焦点をあて、これまでの経営戦略論における論点を提示し、企業の経営戦略に関するさまざまな分析手法について講義を行う。 | 中学校、高校生、一般(青年、壮年、高年)、企業 | 要相談 | | |
| 170 | 経済学部 | 准教授 | 松岡 久美 | 4. 経済・経営・商学 | 組織のマネジメント | 経営革新、リーダーの育成・継承など、企業のライフステージに応じた経営課題とその対処法に関して。 | 一般、企業 | 応相談 | | |
| 171 | 経済学部 | 教授 | 西成 典久 | 5. 社会学 | 都市計画・まちづくり・景観デザイン・観光施策 | 地方中小都市における持続的なまちづくり施策について、コンパクトシティ、空家対策、景観整備、観光・地域産業振興、人づくりなど、自治体を中心として取り組むべき個別課題の総合的解決策について理解を深める。 | 一般、自治体関係者 | 応相談 | | |
| 172 | 経済学部 | 教授 | 青木 宏之 | 4. 経済・経営・商学 | 日本の雇用システム | 日本の雇用システムの特徴や歴史的な形成過程について。あるいは日本の労使関係の特徴について。 | 社会人 | 夏季休暇中 | | |
| 173 | 経済学部 | 教授・学部長 | 長山 貴之 | 4. 経済・経営・商学 | 地方財政について | 都道府県や市町村の財政状況について説明します。将来人口の推計や公務員の給与水準など、地方財政に関連するテーマを含みます。 | 一般 | 8月～9月、2月～3月 | | |
| 174 | 経済学部 | 教授 | 藤村 和宏 | 4. 経済・経営・商学 | サービス業におけるマーケティングの方向性 | サービス業における成長を維持・促進するには品質や顧客満足の向上が必要不可欠であることから、品質向上のための組織内部に対するマーケティングと顧客満足向上のための市場に対するマーケティングについて解説する。 | サービス関係の企業 | 通年可能 | | |
| 175 | 経済学部 | 教授 | 姚 峰 | 4. 経済・経営・商学 | 国際観光客地域選択の社会経済要因分析 | 応相談 | 一般成人 高校生 | | | |
| 176 | 経済学部 | 教授 | 姚 峰 | 4. 経済・経営・商学 | ノーベル経済学賞と時系列関係の因果分析 | 応相談 | 一般成人 高校生 | | | |
| 177 | 経済学部 | 教授 | 原 直行 | 5. 社会学 | 観光と地域活性化 | 観光 特にエコツーリズムや農泊による地域活性化 | 一般 | | | |
| 178 | 経済学部 | 准教授 | 藤原 敦志 | 4. 経済・経営・商学 | ファイナンスの視点で読み解く日本企業 | 現在、日本企業とりわけ上場企業は株主を意識した経営を迫られている。株価はその企業の将来を投資家がどう見ているかを映す鏡であり、ファイナンスの知識がないとその意味を読み解くことは難しい。この授業ではファイナンスの視点で企業の財務を分析する基礎を教える。 | 一般 | 特に制限なし | 特になし | |
| 179 | 経済学部 | 教授 | 井上 善弘 | 4. 経済・経営・商学 | 公認会計士監査 | 公認会計士監査の社会的機能について | 一般 | | | |
| 180 | 経済学部 | 教授 | 持田 めぐみ | 4. 経済・経営・商学 | 私たちの暮らしと「経済学」 | 私たちの暮らしに関係するテーマについて、「経済学」の視点から解説します。 | 一般 | 応相談 | マイクとパワーポイントを使用させていただきますので、設営準備をお願いいたします。(USBメモリのみ大学から持参します) | |
| 181 | 経済学部 | 教授 | 朴 恩芝 | 4. 経済・経営・商学 | 気候関連財務情報開示(TCFD)の基礎 | 気候関連財務情報開示(TCFD)は2022年4月以降東証プライム市場に対して事実上義務付けられているとともに、他の市場や中小企業への実施拡大も予想されています。本講座では、TCFDについて、その背景と必要性、企業への対応が求められる理由などを説明します。 | 一般 | 応相談 | | |
| 182 | 経済学部 | 教授 | 園部 裕子 | 1. 人文科学 | フランスの移民統合について | 戦後フランスの移住労働者とその家族の社会統合について、おもに北・西アフリカの旧植民地出身者を中心に、現地調査に基づいた社会の実態について検討する。 | 一般(青年、壮年、高年)、企業関係者など | なるべく夏期～10月頃まで | | |
| 183 | 経済学部 | 教授 | 岡田 徹太郎 | 4. 経済・経営・商学 | 政府の役割と経済政策 | 経済学と経済政策、政府はなぜ必要か、政府の役割、財政政策の課題、金融政策の課題、雇用・労働政策の課題、福祉政策の課題など、依頼のトピックについて分かりやすく解説します。例： 税、年金、健康保険、雇用保険、所得再分配、労使関係など | 小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、高年)、公共団体、企業 | 随時 | | |
| 184 | 経済学部 | 教授 | 岡田 徹太郎 | 4. 経済・経営・商学 | 住環境の保障について考える —アメリカ・デンマーク・日本の比較から— | 質の高い住環境を保障するとはどういうことなのか。低負担・低福祉国家といわれるアメリカ、高負担高福祉国家といわれるデンマーク、そして私たち日本の住宅政策と住環境の保障のあり方について、比較しながら考えます。 | 一般(青年、壮年、高年)、公共団体、企業 | 随時 | | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|-----|-----------------|---------|--------|-------------------|----------------------|--|------------------------|-----------------------|---|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 185 | 経済学部 | 准教授 | 渡邊 孝一郎 | 4. 経済・経営・商学 | 地域商業とまちづくり | 衰退傾向にある地方都市。その地方都市を支える地域商業。その地域商業を担う事業者たちが参加するまちづくり・地域活性化活動の効果と課題について考えます。 | 一般 | 応相談 | | |
| 186 | 経済学部 | 准教授 | 森貞 誠 | 4. 経済・経営・商学 | データ経営入門 | 近年、企業や行政において、データ分析の重要性が高まっています。本講座では、「どのようなデータがあるのか」「データを使って何ができるのか」といったテーマについて解説します。希望があれば、エクセルなどを使ってデータ分析の演習もおこないます。 | 一般、企業、自治体 | 随時 | | |
| 187 | 経済学部 | 准教授 | 森貞 誠 | 4. 経済・経営・商学 | SNSマーケティング | 企業・個人ともに、SNSやYoutubeを使って情報発信をする時代になりました。企業・行政対象の講座では、SNSを中心としたプロモーション戦略について解説します。高校生向けの講座では、YouTuberやインフルエンサーを例に挙げながら、マーケティングの考え方を紹介します。 | 一般、企業、自治体、高校生 | 随時 | | |
| 188 | 経済学部 | 准教授 | 二ツ山 達朗 | 10. 総合科学 | イスラームについて理解を深める | 世界の人口の1/4はイスラーム教徒(ムスリム)が占めており、日本に滞在・訪問するムスリムも多くなってきました。一方で、私たちは彼らの生活様式や世界観を正しく理解しているでしょうか。長年にわたり中東・イスラーム圏で調査をしてきた経験から、さまざまな事例を紹介しつつ、イスラームについて理解を深めたいと思います。 | 一般、企業、自治体、高校生、中学生 | 応相談 | パワーポイントが使用できる環境 | |
| 189 | 経済学部 | 准教授 | 二ツ山 達朗 | 10. 総合科学 | 観光社会学からまなぶ「地域」と「文化」 | 本講義では「地域」や「文化」といった当たり前のように使われてきた概念を、観光学や社会学で議論されてきた事例と理論をもとにし、再考したいと思います。人数によってはワークショップなども取り入れたいと思います。 | 一般、企業、自治体、高校生、中学生 | 応相談 | パワーポイントが使用できる環境 ワークショップをするには20人以下が 好ましい | 不可 |
| 190 | 地域マネジメント 研究科 | 教授・研究科長 | 中村 正伸 | 4. 経済・経営・商学 | 不確実な時代における予算の役割 | 組織で働いた経験のある方で、「予算」という言葉を聞いたことが無い人はいないはずですが、予算にはどんなことが期待されているのか、組織はなぜ予算を使うのか、予算の現代的な意義は何なのかを検討していきます。 | 一般 | 応相談 | | |
| 191 | 地域マネジメント 研究科 | 教授・研究科長 | 中村 正伸 | 4. 経済・経営・商学 | 一生使える、「会計のキホンのキ」 | <ul style="list-style-type: none"> ・経営における会計：個々の企業が選択する経営のスタイルと会計の関係について、固定費・変動費を切り口に検討する。 ・損益分岐分析：固定費・変動費の考え方を踏まえ、損益分岐分析の内容・計算方法・利用例について概観する。 ・財務諸表基礎：経営のスタイルが財務諸表にどう反映されるのかを踏まえつつ、特に貸借対照表と損益計算書を概観する。 | 一般 | 応相談 | | |
| 192 | 地域マネジメント 研究科 | 准教授 | 吉澤 康代 | 4. 経済・経営・商学 | 組織開発、人材育成、キャリア研修 | <ul style="list-style-type: none"> 組織開発：組織風土調査の活かし方 人材育成：求められるリーダー像 キャリア研修：キャリアワークショップ、キャリア面談 | 一般(社会人向け) | | キャリア研修は費用が発生します。 | |
| 193 | 地域マネジメント 研究科 | 准教授 | 佐藤 勝典 | 4. 経済・経営・商学 | 社会起業家論 | 社会的企業を動かすキーパーソンである社会起業家に注目して、社会的企業の持つ「社会性」と「事業性」の視点から講義を行う。貧困、ニートや障害者など社会的弱者に関する様々な社会問題が起きている。これらの問題をビジネスの手法を用いて解決しようとする。 | 高校生、一般 | 応相談 | 講義内容に関心がある | |
| 194 | 地域マネジメント 研究科 | 教授 | 大崎 孝徳 | 4. 経済・経営・商学 | 令和のマーケティング：“違い”のつくり方 | 競争が激化する現代の市場環境において、企業を中心とする組織はいかにか他者と差別化すればよいのか？商品・価格・流通・プロモーションといったマーケティングの基本に今日的なトピックをまじえ、検討していく。 | 高校生、一般 | 応相談 | | |
| 195 | 法学部 | 教授 | 青木 丈 | 3. 法学 | 申告納税制度と税務調査 | 主要な税制(所得税、法人税、相続税等)で採用されている申告税制度の仕組みのうち、特に重要な手続である税務調査の実態を解説し、税務署と納税者・税理士のあるべき対応方法を考えます。 | 一般 | 応相談 | | |
| 196 | 法学部 | 教授 | 青木 丈 | 3. 法学 | マイナンバー制度の仕組みと今後の展望 | 2016年1月から始まっているマイナンバー制度の現在の仕組みを解説し、その問題点や今後の展望を考えます。 | | | | |
| 197 | 法学部 | 教授 | 金 宗郁 | 3. 法学 | 自治体における住民参加 | すべての自治体が住民参加もしくは協働事業を展開しているが、課題も多い。自治体における住民参加の現状と課題、近年の新しい試みを紹介する。 | 一般、自治体職員 | | 特になし | |
| 198 | 法学部 | 教授 | 山本 慎一 | 3. 法学 6. 国際関係学 | 国際法・国際連合の役割と日本 | 国際社会の秩序を形成している国際法や国連の役割と課題、日本との関係性について、身近な事例を素材に解説することで、現代国際関係に対する理解を深める。 | 一般 | 相談により決定 | 具体的なテーマおよび内容は、要相談。 | |
| 199 | 法学部 | 教授 | 鹿子嶋 仁 | 3. 法学 | 個人情報と法 | 個人情報保護に関する法制度を素材として、現代社会における個人情報の意義とその保護の必要性や保護の仕組み等を、具体的事例を用いながら解説する。 | 一般(社会人、企業法務関係者、自治体職員等) | 公務に支障がない範囲で 随時 | | |
| 200 | 法学部 | 教授 | 鹿子嶋 仁 | 3. 法学 | 自治基本条例について | 自治基本条例の制定を検討する自治体職員や市民向けに、複数の自治体で制定作業に携わった経験から、制定の意義や効果、策定過程等につき解説。 | 一般(主に自治体職員・議員向け) | 公務に支障がない範囲で 随時 | | |

R6年度 講演・研修会登録一覧

| 番号 | 部局等名 | 職名 | 氏名 | テーマ及び講演内容 | | | 対象者 | 講演・講義可能時期 (提供可能時期) | 必要とする条件、その他事項 | オンライン配信の可否 |
|-----|------|--------|-------|-----------|-------------------|--|------------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------|
| | | | | 学問分野 | テーマ | 内容 | | | | |
| 201 | 法学部 | 教授 | 鹿子嶋 仁 | 3. 法学 | 地方公務員向け職員研修(行政法) | 地方公務員(特に初任者)に向けた行政法に関する講義・研修会。法律を専攻していない方でも、行政職員として、ぜひ理解しておいてもらいたい基礎的な事項を解説。 | 地方公務員 | 公務に支障がない範囲で随時。1～3日間程度の研修を想定。 | | |
| 202 | 法学部 | 教授 | 柴田 潤子 | 3. 法学 | 独占禁止法入門 | 価格カルテル、入札談合、下請法、優越的地位の濫用、再販売価格維持行為という独占禁止法の中心的な問題について解説する。 | 出前講義(高校生)、研修、生涯学習講座が可能 | | | |
| 203 | 法学部 | 教授 | 石井 一也 | 1. 人文科学 | 発展と平和 | 世界の貧困は、平和を脅かすので、経済発展が必要でしょうか。それとも、それでは人類に限られた資源を奪い合って、かえって平和を脅かすでしょうか。発展と平和という人類が追求してやまない二つの目標は、果たして同時に達成できるのかを考えます。 | 小、中、高、一般 | 不定期(授業や会議のない時) | | |
| 204 | 法学部 | 教授 | 石井 一也 | 1. 人文科学 | ガンディーの非暴力思想 | グローバル社会が、暴力の様相を強めてゆくなかで、ますます重要性をましているガンディーによる非暴力の思想と実践について考えます。 | 小、中、高、一般 | 不定期(授業や会議のない時) | | |
| 205 | 法学部 | 教授 | 吉井 匡 | 3. 法学 | 犯罪捜査と刑事裁判 | 犯罪捜査や刑事裁判、裁判員制度などの現状について、対象者の関心に応じて講義する。 | 中学生以上一般まで | 応相談 | 個人が抱える個別具体的な事件に関する質問には応じられません。 | |
| 206 | 法学部 | 教授 | 吉井 匡 | 3. 法学 | 少年法 | 少年法の理念や実際について、対象者関心に応じて講義する。 | 中学生以上一般まで | 応相談 | 個人が抱える個別具体的な事件に関する質問には応じられません。 | |
| 207 | 法学部 | 教授 | 塚本 俊之 | 3. 法学 | 「君が代」起立斉唱と思想良心の自由 | 卒業式・入学式における「君が代」の起立・斉唱が憲法19条によって保障された「思想・良心の自由」との関係で引き起こす問題を考える。 | 一般 | 応相談 | | |
| 208 | 法学部 | 教授 | 藤井 篤 | 3. 法学 | 現代史を学ぶ意味 | 現代史とは何か、それを勉強することは私たちにとって何の意味があるのか。戦争や植民地支配の歴史的経緯を通して、今私たちに問われていることを考える。 | 高校生、一般市民 | 応相談 | | |
| 209 | 法学部 | 教授 | 藤井 篤 | 3. 法学 | 格差社会と新しい貧困 | 現代日本社会では非正規雇用が増えて、新たな貧困層が形成されつつある。この社会の変容の原因や特質について考えていきます。 | 一般人 | 応相談 | | |
| 210 | 法学部 | 教授・学部長 | 堤 英敬 | 3. 法学 | 若者と選挙・政治 | 2016年から「18歳選挙権」が導入されましたが、若者たちは選挙でどのような行動をとっているのでしょうか。また、政治や選挙をどのように捉えているのでしょうか。選挙や世論調査のデータを用いて検討していきます。 | 高校生、一般(青年、壮年、高年) | 応相談 | | |
| 211 | 法学部 | 教授 | 金子 太郎 | 3. 法学 | 政治、経済、国際政治、哲学など | 生徒に知りたいことを話してもらって講義する | 中・高(小も可) | 随時(講義やゼミのない日)。後期は水曜(会議のない日)と木曜。 | | |
| 212 | 法学部 | 教授 | 平野 美紀 | 3. 法学 | 現代の犯罪と犯罪被害者支援制度 | 現代社会における犯罪や犯罪者の処遇、犯罪被害者支援制度を通して、社会の一面を考える。 | 関心のある方 | 応相談 | | |
| 213 | 法学部 | 教授 | 平野 美紀 | 3. 法学 | 死をめぐる自己決定と法的諸問題 | 死をめぐる自己決定(尊厳死や安楽死)などを通して、医療における患者の意思のあり方、それらにかかわる法律問題を考える。 | 関心のある方 | 応相談 | | |
| 214 | 法学部 | 教授 | 山本 陽一 | 3. 法学 | 近代イギリス法思想史 | 17世紀の内戦から18世紀にいたる過程でイギリスの立憲主義の発展について法思想史の観点から論じます。 | 高校生、一般 | 応相談 | | |
| 215 | 法学部 | 准教授 | 辻上 佳輝 | 3. 法学 | 民事法全般 | 遺言に関するもの 土地法制に関するもの 等 内容はご相談ください | 問いません | | | |
| 216 | 法学部 | 教授 | 平野 美紀 | 3. 法学 | 再犯防止について | 再犯防止対策の必要性とその背景にある生きづらさの問題について | 関心のある方 | 要相談 | | |